

長岡造形大学
入学試験
模擬問題

平成29年度

長岡造形大学
入学試験
模擬問題

目次

アドミッションオフィス入学試験 模擬問題.....	4 - 5
推薦入学試験 模擬問題	6 - 9
一般入学試験 模擬問題 平面構成	10 - 11
一般入学試験 模擬問題 鉛筆描写	12 - 13
一般入学試験 模擬問題 小論文	14 - 15

入学試験に関する問い合わせ

長岡造形大学 入試課

[受付時間] 月～金 8:30～17:00（土・日・祝を除く）

[大学休業期間] 平成29年8月11日（金）～平成29年8月20日（日）

平成29年12月28日（木）～平成30年1月3日（水）

〒940-2088 新潟県長岡市千秋4丁目197番地

Tel. 0258-21-3331 Fax. 0258-21-3343 E-mail nyushi@nagaoka-id.ac.jp

アドミッションオフィス入学試験 模擬問題

課題制作等 180 分（成果の発表時間を含む）

●志願者が持参したもの：はさみ、のり、筆記用具、カッター

模擬問題 1

※この問題は平成 28 年度アドミッションオフィス入学試験で使用された問題を一部改編したものです。

学 科	課題制作等の内容
プロダクト デザイン学科	〈問題〉厚紙で直方体（90mm、114mm、143mm）を作り、その表面に次の 2 つのイメージを色紙を用いて表現しなさい。表現すべきイメージ：穏やかな～活発な 〈条件〉制作後、発表を行う。 ●大学で用意したもの 直定規（60cm）、カッター、カッターマット、メンディングテープ、三角定規セット、A3 コピー用紙、ケント紙（展開図印刷あり）、色紙シール
視覚 デザイン学科	〈問題〉ガムテープをデザインしなさい。 〈条件〉1) ガムテープは段ボールを梱包し、発送するためのものとする。その際に、発送先（A）と、発送品（B）を任意に設定すること。 2) デザインは、B3 プレゼンボードに表現すること。 3) プレゼンボードは横位置で使用する。 4) プレゼンボードには別の用紙を貼付けたり、ボード自体を切ったりしてはならない。 5) プレゼンボードに（A）、（B）をそれぞれ明記すること。 6) 段ボールは指定されたものとする。 7) ガムテープのデザイン（素材、色、太さ、長さ等）は自由とする。 8) A4 コピー用紙はアイデアスケッチに使用すること。 9) 配付したマーカー、色鉛筆以外に、持参した筆記用具も使用して良い。 10) 制作したプレゼンボードのみを使用して、1 人 1 分 30 秒で発表を行うこと。 ●大学で用意したもの 直定規（60cm）、カッターマット、マーカーセット、色鉛筆、鉛筆削り、段ボール、ガムテープ、セロテープ、A4 コピー用紙、B3 ケントボード
美術・工芸 学科	〈問題〉与えられた条件に従い、「自然」と「人工」のイメージを表現しなさい。 〈条件〉1) 2 つのイメージを、色紙等を用いて表現する。 2) 成果の説明および感想を 1 分で発表する。 ●大学で用意したもの 直定規（60cm）、三角定規セット、カッター、カッターマット、コンパス、A3 コピー用紙、ケント紙、色紙、のり
建築・環境 デザイン学科	〈問題〉「屋根」 〈条件〉・直径 27cm の円形平面の建物にかかる「屋根」をデザインし、提案しなさい。 屋根は真上から見て直径 27cm の円形全体を覆うように制作すること。また、①建物の名称（住宅・野球場・コンサートホール・国立競技場など、何でもよい）、②題名（タイトル）、③コンセプト（企画内容）、④ラフスケッチ（屋根の下描きなど）を考え、提案しなさい。なお、縮尺は考えなくてよい。 ・「屋根」に筆記具での書き込みや色塗りはせず、紙の白地のままで A3 コピー用紙 20 枚以内を使用し、模型を制作しなさい。 ・A3 コピー用紙 1 枚（横使い）に①から④の内容を記したものと同時に、「屋根」の成果物について、制作後に 1 分程度で発表。 ●大学で用意したもの 直定規（60cm）、カッター、カッターマット、セロテープ、三角定規セット、A3 コピー用紙、コンパス、ステープラー

模擬問題 2

※この問題は平成 29 年度アドミッションオフィス入学試験で使用された問題を一部改編したものです。

学 科	課題制作等の内容
プロダクト デザイン学科	〈問題〉配布されたケント紙の展開図面に基づき、2つの立体を制作し、それらの立体と色紙を使用し「祝祭」のイメージをステージ上に表現しなさい。 〈条件〉 • 立体は正方形のケント紙をステージとし、その上に安定した状態で固定すること。 • 二つの立体は、点、線、面または貫入のいずれかで接触していること。 • 色紙は自由に使用してよい。 • 立体の制作に使用したケント紙の余った部分は使用してはならない。 〈発表〉課題制作終了後に制作した作品の説明および感想を 1 分間で発表すること。 ●大学で用意したもの 直定規、カッター、カッターマット、両面テープ、A4 コピー用紙、ケント紙(展開図印刷あり)、色紙シール
視覚 デザイン学科	〈問題〉次の文章を読み、条件に従って「海の生き物ゾーン」と「山の生き物ゾーン」のサインのデザインをしなさい。また、制作意図を 100 文字以内で記述すること。 長岡に新しい動物園を作ります。 長岡は山に囲まれた盆地にありますが、海にも面しています。この地理的条件を活かし、新しい動物園では海の生き物と山の生き物を展示し、子供が動物と触れ合い、生態を学べる動物園にします。この動物園では、動物を「海の生き物ゾーン」と「山の生き物ゾーン」に分けて展示を行います。この2つのゾーンを明確に区別するためにサイン（マーク）が必要になります。このサインは看板に使われたり、パンフレットや web ページに使われたりしますので、遠くから見てわかりやすくするために単純な構成にする必要があります。 また、この動物園の建物やロゴマーク等の設計が円と直線を基本として構成される予定となっています。そこで、全体に統一感を持たせるために、サインの基本的な構成要素も円と直線とします。 〈条件〉 • デザインは動物園がテーマカラーとして設定した4色のカッティングシートのみを使用すること。色数は自由とする。 • 画面の白地は残しても良い。 • カッティングシートは重ねて使用しない。 • サインのデザインは円、円弧、直線を自由に組み合わせて構成する。 • 解答用紙に印刷された正方形の中にデザインする。 • 制作意図は解答用紙左下のマス目に横書きで記入する。 ※カッティングシートの使い方 任意の形状にカットし、裏面の剥離紙をはがして解答用紙に貼る 〈発表〉課題制作終了後に解答用紙を用い、一人 1 分で発表を行います。 ●大学で用意したもの 直定規、カッターマット、カッティングシート（4色）、A3 ケント紙、コンパス
美術・工芸 学科	〈問題〉以下の条件に従い「自分の世界」を表現しなさい。 〈条件〉 • A3 画用ボード上に与えられた材料（ケント紙、色紙、鉛筆）を用い、表現すること。 • 平面・立体、もしくはそれぞれを組み合わせた手法で表現すること。 • 制作物は移動しても形が変わったり壊れたりしないように画用ボードに定着させること。 〈発表〉課題制作終了後に制作した作品の説明および感想を 1 分間で発表すること。 ●大学で用意したもの 課題制作発表用紙、直定規、カッター、カッターマット、メンディングテープ、三角定規セット、A3 コピー用紙、A3 画用ボード、コンパス、付箋、練り消しゴム、ケント紙、色紙、鉛筆
建築・環境 デザイン学科	〈問題〉ある建築物の敷地の入り口に「建築物を象徴するオブジェ」を以下の条件に従いデザインし、提案しなさい。 〈条件〉 • どのような建築物かは各自で設定すること。 • 設定した建築物の概要、およびオブジェのコンセプトやラフスケッチなどを A3 コピー用紙一枚（横使い）に美しく表現しなさい。 • 与えられた紙(ケント紙・A3 コピー用紙)を使用してオブジェを具体的に制作しなさい。 • オブジェの縮尺は自由とするが、人の形(170cm 程度の人間)を立ててオブジェの大きさを表現すること。 〈発表〉制作時間の終わりに、A3 コピー用紙に書いたコンセプト、ラフスケッチとともに成果物を 1 分程度で説明すること。 ●大学で用意したもの 直定規、カッター、カッターマット、セロテープ、三角定規セット、A3 コピー用紙、ケント紙、コンパス、ステープラー

推薦入学試験 模擬問題

小論文 90 分

- 志願者が持参したもの：筆記具（HB または B の鉛筆・シャープペンシル、消しゴム）
- 大学で用意したもの：解答用紙、草案用紙

模擬問題 1

※この問題は平成 28 年度推薦入学試験で使用された問題を一部改編したものです。

〈問題〉

以下の文章を読み、あなたの考える「デザインの原形」について 800 字以内（句読点は文字数に含む）で論じなさい。

デザインの原形とは「類」（似かよったものたち）や「種」（物の分類の基本単位）の元を成すもので派生（枝分かれしたもの）ではない。また、原形とはオリジナリティ（独創的なもの）とも少し違う。オリジナリティは独自であることが目的で、それは作者の個性や主観的意思の表れである。原形は作者が探し出した必然である。それが必然であることは、そのものが長い年月で生かされ、生活に溶け込んできたことで実証される。それらはまるで、急な登山道で誰もが無意識につかまってしまう木の枝や岩の角のような、成るべくして成った存在である。

原形たるデザインからは、作者がその原形を探し出そうと試みる姿勢が見えてくる。それは作者自らの個性を表現しようとする意欲や取り組みの姿勢とは異なるものである。作者はその原形を探し当てた瞬間、同時にそれが長い年月でこれから存在していく生活の中の姿を俯瞰からとらえている。ものにだけ集中せず、周りとの関係を見ている。原形の意味を知る者は、つくり出そうとするのではなく、生活の背景になり、人の行為にはまり込む必然を探し出そうとしている。原形となりうるデザインには時代の流れや一時の刺激に迎合されない強さと自由度がある。しかし、刺激や個性もデザインである。現われてはすぐ消える短命のものたちも、時代の輝きをつくり出している。原形たるデザインだけをよいデザインと称しているのではない。むしろ原形たるデザインは一時（いつとき）の刺激や輝きを放つものたちの背景となって、それらをより際立たせる力がある。それは時代と共に移り変わる人の心理が回帰するよりどころでもある。

日本デザインコミッティー 『デザインの原形』 六耀社 2002 年より

模擬問題 2

※この問題は平成 29 年度推薦入学試験（視覚デザイン学科）で使用された問題を一部改編したものです。

〈問題〉

以下の文章は、西成活裕による『無駄学』からの引用で、“詰め過ぎ”とする文章の一部である。下線で示した“デメリットを上回るだけの精神面のゆとり”とはどうすれば達成できるだろうか。あなたがこの大学で学ぼうと考えている領域を前提として、自分の意見を 800 字以内で記述せよ。

なお、記述した内容にふさわしい「タイトル」を考え、最初の行に記入すること。また、「無駄」、「詰め過ぎ」、「余白」以外の言葉をキーワードとして各自設定し、設定したキーワードは記述において で囲んで明示すること。

〈広告〉

近所のスーパーの広告ちらしを見ると、紙一面にぎっしりと店の商品の値段が並べて書かれている。特売のものは少し大きな字で書かれているが、それでも周囲がごちゃごちゃしていて大変見にくい。店側は広告紙にできるだけ多くの情報を詰め込もうとするため、隙間や余白の少ないものになってしまいがちだが、これは情報過多になっていないか注意する必要がある。余白は決して無駄なものではなく、むしろ文字や絵を引き立たせるために必要なものなのだ。したがって、余白が少なくなると、相対的に文字や絵が目立たなくなってくる。情報をたくさん伝えようとして詰め込むことはかえって逆効果なのだ。以前、新聞に載っていた全面広告で、その真ん中にたった数文字しか書いていないものがあった。その文字以外はすべて余白である。大きなコストを投入して、数文字だけを伝えているのは無駄のように思えるが、しかしこの広告で伝えたいことは確実に頭に入る。そして今やインターネットの時代なので、その数文字の内容が気になれば、すぐに検索できる。

〈ブログ〉

また、個人のブログでよく読まれているものを調べてみると、行間を 2、3 行わざと空けて書いてあるものが多い。例えば、右の文を見てほしい。

このように行間を空けた文章は、WEB ブラウザで見ると、早く下にスクロールすることができてスピード感がある。また、このように本に書かれている場合は、早くめくることができてどんどん読み進めている感覚がある。このスピード感を余白という遊びの部分が作り出してくれるのだ。したがって、余白に書き込めたはずの情報損失の分を埋め合わせる以上の効果をもたらすことがある。こうなるともはや余白は無駄ではなくなり、うまく使うことで価値を生み出してくれる。

これは広告や文章だけでなく、建物でも同じだ。敷地いっぱいに建物を建てるのではなく、敷地内に少し庭を作ることで気持ちに余裕が生まれてくる。したがって庭の分だけ部屋が小さくなっても、そのデメリットを上回るだけの精神面のゆとりが生まれれば、庭は決して無駄ではない。

先日、歌舞伎を見に行った。

泉鏡花の代表作「高野聖」という演目で、

海老蔵と玉三郎の共演が素晴らしかった。

妖艶な女役の玉三郎が色気で海老蔵を誘うシーンは、

見ていてドキドキしてしまった。

※引用のため、一部文章を変更している。

にしなりかつひろ
西成活裕著『無駄学』新潮選書 2008 年より

推薦入学試験 模擬問題

小論文 90 分

- 志願者が持参したもの：筆記具（HB または B の鉛筆・シャープペンシル、消しゴム）
- 大学で用意したもの：解答用紙、草案用紙

模擬問題 3

※この問題は平成 29 年度推薦入学試験（プロダクトデザイン学科、美術・工芸学科、建築・環境デザイン学科）で使用された問題を一部改編したものです。

〈問題〉

以下の新聞記事を読み、これを参考として、「地域社会の活性化とデザインの役割」に関連するテーマで自分の考えをまとめ、自分がこの大学で学ぼうとする領域を前提とした具体的な例をまじえて 800 字以内で記述せよ。

なお、記述した内容にふさわしい「タイトル」を考え、最初の行に記入すること。

川西康之さん（建築家・デザイナー）
赤字路線「地元産」で再生

赤字ローカル線に新型車両を採用して地域活性化を図る動きが広がる中、イチバンセン（東京・世田谷）社長の川西康之さん（40）は国内外から注目を集める。第三セクターのえちごトキめき鉄道（トキてつ、新潟県上越市）が今年 4 月に運行を始めたリゾート列車「雪月花」の設計者・総合プロデューサーだ。真っ赤な車体に巨大な展望窓で、ほぼ満席の快走が続く。

トキてつは、北陸新幹線開業に伴って J R から経営分離された新潟県内の並行在来線を引き受ける形で昨年開業しました。乗降客数が少なく、放っておけば存続は難しいと思われました。

生き残りの勝負どころは「ここにしかない良さ」だと考えました。日本海と妙高山の絶景を乗客にゆったり味わってもらい、新潟産品にこだわります。2 両編成の車内は計 45 席と、ぜいたくな空間。地元食材で食事を提供し、食器やカウンターのメッキは燕三条地域、車体は県内に製造拠点を置く新潟トランス（東京・千代田）製。床材は豪雪地帯でも割れない新潟県阿賀野市の安田瓦です。内装に越後杉や桜、ブナを用い、テーブルと椅子はお召し列車も手掛ける山形県の天童木工が純国産材で作りました。

海外メディアは雪月花を「壁をガラスに置き換えた独自性」「地元産だけで造った列車」などと評価する。

三セクは「カネなし、知恵なし、元気なし」といわれますが、雪月花は知恵の塊。プロジェクトには嶋津忠裕社長や泉田裕彦・新潟県知事、沿線住民の熱い思いがこもります。それを受け止め、単なる“設計屋”でなくアテンダント、運転士、車掌のサービスなども総合提案しました。

雪月花の乗客は新幹線ならグリーン車を使うでしょう。席幅をグリーン車の 48 センチや特別車両のグランクラスの 52 センチより広げ、フランスの豪華列車と同じ 55 センチにしました。景色のいい駅は長めに停車し、車掌がお客を案内して記念撮影も。車体は洗車場でピカピカに磨き上げます。旅行会社が平日のツアーを企画するほど順調ですが、2 年目以降、リピーターをいかに増やすかが課題です。

高校時代、デザイナーの水戸岡鋭治さんの作品集に衝撃を受けた。

掲載されていた豪華な 787 系特急「つばめ」は J R 鹿児島本線を走っていました。その八代（熊本県）一川内（鹿児島県）間は九州新幹線の一部開業で廃線寸前となり、2004 年に三セクの肥薩おれんじ鉄道に移管。藤田観光から三セクの初代社長に転身したのが、後にトキてつ社長となる九州出身の嶋津さんでした。

オランダにいた 02 年、肥薩おれんじ鉄道のロゴマークに応募し採用されました。同鉄道の駅舎デザインなども助言しました。これらがきっかけとなって、嶋津さんにトキてつに誘われたのは 12 年のことです。

阪神大震災の経験から、日本の建築のあり方に疑問を抱く。死亡者の 9 割は建物倒壊が原因。合理性とコスト重視でいいのかと感じた。

10 年に完成した三セクの土佐くろしお鉄道・中村駅（高知県四万十市）のデザインは国内外の賞を受けました。同駅の乗降客は 1 日 1800 人。1 日 300 万人が利用する新宿のような駅とは設計の発想を根本的に変えるべきだと考えました。ヒントは以前、ある駅で見た光景。高校生が近くのハンバーガー店で電車待ちの時間を勉強してつぶしている。だったら駅舎がその役割を担えばいい、と。

乗降客の大半は高齢者ら交通弱者。高校もあります。地元産ヒノキを使い、改札をなくし待合室に自習空間を設置。背もたれ椅子は間接照明で人の顔が明るく映えます。合理性より、帰省客ら多くの人に愛される居心地が良い駅になってほしいと考えました。

実績が評価され、故郷である奈良県の駅舎改築や富士山麓の障害者支援施設の改築など、世界が広がりました。地域らしさを生かし、利用者が幸せになる空間をつくっていききたいですね。

※内容は記事掲載時のものによる。

日本経済新聞夕刊 2016 年 9 月 23 日より

一般入学試験 模擬問題

平面構成 180 分

- 志願者が持参したもの：不透明水彩絵の具、筆（平筆、丸筆、面相筆など）、絵の具皿またはパレット、筆記用具（鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム）、コンパス、三角定規（1組）、30cm 直定規、筆洗いバケツ、雑巾
- 大学で用意したもの：ケント紙イラストレーションボード、草案用紙 等

模擬問題 1 ※この問題は平成 28 年度一般入学試験〔前期日程〕で使用された問題を一部改編したものです。

〈問題〉

条件に従い、以下の要素全てを使って、美しい色彩構成をなさい。

- 任意の正円 2 つ
- 直線 2 本
- 任意の曲線 1 本

〈条件〉

- 1) 与えられた A3 イラストレーションボード横位置中央に、縦 210mm × 横 297mm の長方形を描き、その長方形内を画面とする。
- 2) 正円は画面に接しても良いが、はみ出してはならない。
- 3) 図形が重なる場合は、下の図形が分かるように表現する。
- 4) 直線、曲線には幅を持たせない。
- 5) 直線は画面内を貫いて引かれていること。
- 6) 曲線は始まりと終わりが画面の枠と接していること。
- 7) 使用する色数は自由。
- 8) 彩色は平塗とし、ぼかし、かすれ、にじみ等の表現は使用しない。
- 9) 画面内は余白を残さず彩色する。また、画面外は彩色せず、イラストレーションボードの白地のまま残すこと。
- 10) 指定された用具のみを使用する。

●作品例



模擬問題 2 ※この問題は平成 29 年度一般入学試験〔前期日程〕で使用された問題を一部改編したものです。

〈問題〉

条件に従い、以下の要素全てを用いて、あなたの好きな食べ物を一つ選び「おいしい」をテーマに色彩構成をなさい。

〈要素〉

- 自由な数の正円と直線
- 任意の曲線 1 本

〈条件〉

- 1) 与えられた A 3 イラストボード横位置中央に、縦 210mm × 横 297mm の長方形を描き、その長方形内を画面とする。
- 2) 正円は画面からはみ出しても良いが、正円であることがわかる範囲とする。
- 3) 図形が重なる場合は、下の図形が分かるように表現する。
- 4) 直線、曲線には幅を持たせない。
- 5) 直線は画面内を貫いて引かれていること。
- 6) 曲線は始まりと終わりが画面の枠と接していること。
- 7) 使用する色数は自由。
- 8) 彩色は平塗とし、ぼかし、かすれ、にじみ等の表現は使用しない。
- 9) 画面内は余白を残さず彩色する。また、画面外は彩色せず、イラストボードの白地のまま残すこと。
- 10) 解答用紙表面の画面外左下余白に選んだ食べ物の具体的な名称を明示しなさい。

例 ×果物 ○バナナ

- 11) 画面外にはみ出した絵具は修正しないこと。
- 12) 指定された用具のみを使用する。

●作品例



チョコミントアイス

一般入学試験 模擬問題

鉛筆描写 180 分

- 志願者が持参したもの：鉛筆（黒各種）、鉛筆入れ、消し具（消しゴム、練り消しゴム）、
鉛筆削り用具（カッター等）※羽根ぼうきまたはブラシ持参可
- 大学で用意したもの：画用紙ボード、草案用紙 等

模擬問題 1 ※この問題は平成 28 年度一般入学試験〔前期日程〕で使用された問題を一部改編したものです。

〈問題〉

与えられたモチーフ（正方形の銀紙）と片手（左右どちらでも可）を以下の条件により画面内に鉛筆描写しなさい。

〈条件〉

- 1) 解答用紙の白い面に描いてください。
- 2) 解答用紙は、縦、横のいずれの向きで使用しても構いません。
- 3) 与えられたモチーフ（正方形の銀紙）は、次のことに注意して描いてください。
 - ・モチーフの扱いは自由に使用して構いません。
 - ・画面からはみ出して描いても構いません。
- 4) 陰影をつけ、立体的、空間的に描写してください。
- 5) 指示された用具のみを使用してください。

●作品例



模擬問題 2 ※この問題は平成 29 年度一般入学試験〔前期日程〕で使用された問題を一部改編したものです。

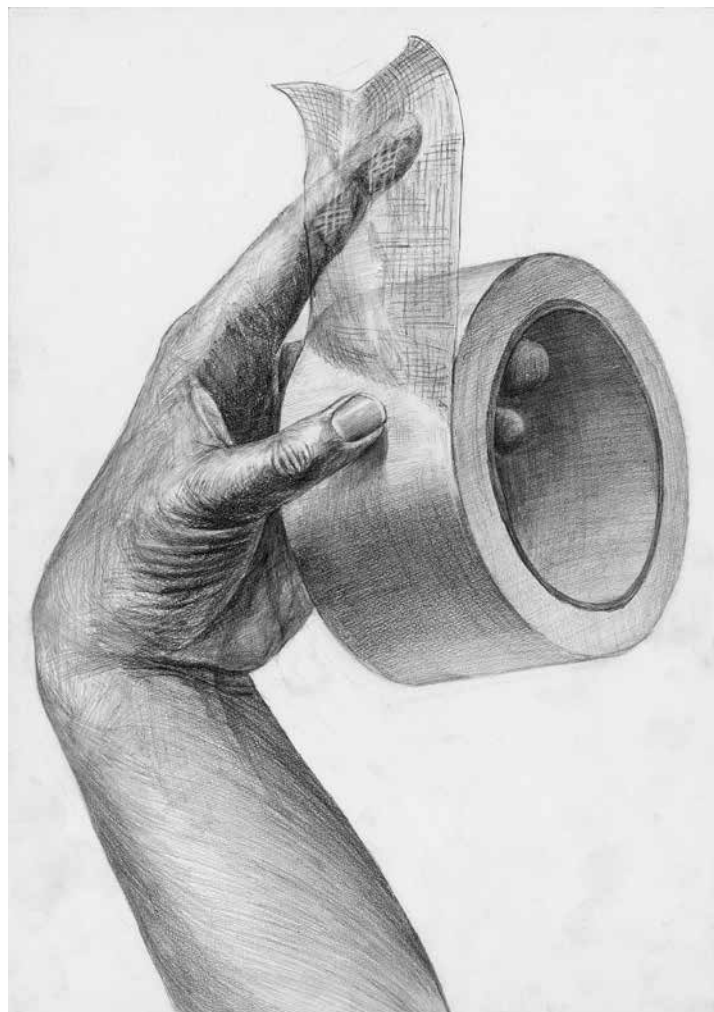
〈問題〉

与えられたモチーフ（養生テープ）と片手（左右どちらでも可）を以下の条件により画面内に鉛筆描写しなさい。

〈条件〉

- 1) 解答用紙（B3）の白い面に描くこと。
- 2) 解答用紙は、縦、横のいずれの向きで使用しても構いません。
- 3) 与えられたモチーフ（養生テープ）は、次のことに注意して描くこと。
 - ・モチーフの扱いは自由です。（養生テープの引き出し、切断等）ただし、養生テープを画面や机には貼りつけないこと。
 - ・画面からはみ出しても構いません。
- 4) 陰影をつけ、立体的、空間的に描くこと。
- 5) 指示された用具のみを使用すること。

●作品例



一般入学試験 模擬問題

小論文 90分

- 志願者が持参したもの：筆記具（HB または B の鉛筆・シャープペンシル、消しゴム）
- 大学で用意したもの：解答用紙、草案用紙

模擬問題 1 ※この問題は平成 28 年度一般入学試験〔前期日程〕で使用された問題を一部改編したものです。

以下の文章は 1932 年に日本を訪れ 3 年間滞在したドイツの建築家ブルーノ・タウトが著した「日本美の再発見」という本の一節である。タウトは京都の桂離宮をはじめ日本の建築、絵画、生活など様々な分野において、ワビ・サビといった面だけではなく、その芸術性や、機能性、汎用性といった面にも目を向け、それらのすばらしさを国内外に紹介した。

下記の一節は、日本建築の特徴、特に住宅における床の間の特徴について著したものである。現代の日本の住宅では床の間の存在は薄れてはきたものの、自由さと規範を合わせ持つ本来の床の間や畳の部屋のありようは、これからも各方面で応用されていくだろう。

あなたがこの大学で学ぼうと思っているプロダクトデザイン、視覚デザイン、美術・工芸、建築デザインという領域を念頭におき、下線部にある“欠けている「住み心地よさ」”をどのようにしたら提供できると思うか、あるいはどのような空間をデザインしたいと考えているのか、10 文字程度のタイトルとともに 800 字以内で記述せよ。

茶室からは、多くのものが住宅に取り入れられた。（中略）われわれはこれを住宅の静かな全体的着きに見ることができる。すなわち京都において最も多く見られる真正の「茶趣味」がそれである。しかしこの趣味は、欄間の透し彫とか不自然な釣合、あるいは矮小奇異なものをいっさい排除する。かかる高雅な趣味は、禅に源を発するものとして「渋い」雰囲気、つまり諦観的な調和を要求するのである。

ここで私は、日本家屋のもつ特徴、すなわち日本の国土や、また昔ながらの伝統をそのまま保持している慣習と独自の調和を保っている特徴をくだしく述べる必要はない。ただ「床の間」は、文化、芸術および精神的な所産を置くべき定め場所として、世界に冠絶した創造である。床の間は、いかなる時代いかなる国土においても模倣せられ、——たとえ形式を異にするにせよ、——継承せられるに値する絶対的な解決である。西洋の画家は、各人の意のままに制作する。しかし彼等は自分の作品を購う人がこれを何に用いるのか、またどこへ掛けるのかを知らない。ところが日本家屋では、絵画の使途と場所とは最初からきまっているのである。日本の部屋は、平常はいつも「虚」である。過去のどんな追憶も仄暗い隅々にまつわっていることがない。なるほどここには西洋の家屋に見られるような「住み心地よさ」は欠けている。数多くの家具、絨毯、カーテン、テーブルクロス、クッション、絵画、壁掛などは備えつけてない。部屋全体がすっかり開け放たれて、通気は自由である。それだからこそ、あたかも白い捏粉でも印したように、あるいは壁にあるいは部屋の隅々に点染して、ややもすれば住む人の心を圧迫する追憶もまた存しないのである。

西洋の真摯な建築家に最も大きな影響を与えたところのものは主としてこれであった。ヨーロッパおよびアメリカにおける現代的な室内建築は、その沿革を実に日本に求めたといってさしつかえない。

<欄間・らんま>

天井と鴨居（かもし）との間に、格子（こうし）や透かし彫りの板などを取りつけた部分。採光通風などのためのもので、装飾を兼ねる。

<諦観・ていかん>

全体を見通して、ものの本質を見きわめること。

<捏粉・こねご>

小麦粉に水を入れてこねたもの。

※引用のため、一部文章を変更している。

ブルーノ・タウト著、篠田英雄訳 『日本美の再発見』岩波書店 1939 年より

模擬問題 2 ※この問題は平成 29 年度一般入学試験〔前期日程〕で使用された問題を一部改編したものです。

現在の主な自動販売機は、ボタン 1 つに対して 1 つの商品を割り当てており、ボタンと商品の関係は 1 : 1 になっている。このやり方では商品が増えれば増えるほどボタンの数も増えていくため、扱える商品数には限界がでてくる。このため、現状の自動販売機では 20 ～ 40 程度の商品を扱うものが多い。(右図参照)

ここで、日本において販売されている主要な飲料(100 種類以上のペットボトル、缶)を販売する近未来の自動販売機を考えてみることにする。

押しボタンではなくタッチパネルを搭載し、その他に商品取り出し口、コイン投入口、お札投入口、釣銭返却トレイ、電子マネー(*1) 読み取り部が前面に配置されている。タッチパネルには商品の写真や説明文、価格などの他に、操作のためのボタンを表示する。ユーザーの操作は、選択のためにタッチパネルに表示されたボタンをタッチするだけとし、マルチタッチやドラッグ、スワイプ、ピンチなどの操作はできないこととする。

この自動販売機のタッチパネルのデザインを、どのようにしたら快適に楽しく 100 種類以上の商品から望むものを選び購入できるだろうか。以下の指示に従い、あなたの考えを述べよ。

- ① デザイン提案の基本となるユーザーの行動(商品を探し、選択し、商品を取り出すまで)について 400 字以内(句読点は文字数に含む)で述べよ。
- ② 自動販売機のタッチパネルのデザインに必要な要素について、①で述べたユーザーの行動の観点から考え、400 字(句読点は文字数に含む)以内で説明せよ。

解答用紙上段(16 行目まで)に①を記述し、下段(17 行目以降)に②を記述すること。なお、必要に応じて図を使って補足しても良いが、解答用紙の 50%を超えてはならない。

* 1 楽天 Edy、WAON、Suica、nanaco、PASMO など(発行枚数順)





公立大学法人

長岡造形大学

Nagaoka Institute of Design